



コンパス

(公社) 愛知県宅地建物取引業協会東三河支部、豊橋市花田町字石塚42-1 豊橋商工会議所6階
TEL(0532)55-2669、FAX(0532)53-3595



◎県下統一研修会 9/4(火)

◎事務局夏期休暇 8/13(月)～16(木)

ご 案 内

1、事務局夏期休暇について

支部事務局は、県本部事務局同様に下記のとおり夏期休暇日とさせていただきますのでお知らせします。

8月13日(月)～8月16日(木)

尚、この間の緊急連絡は、FAX または電話によりご連絡することにしていただきますので、用件は役員または支部長までご連絡ください。

2、会員ハンドブック (会員名簿) について

今般、正会員の皆様に平成30年度「会員ハンドブック」を発行し、ご送付させていただきます。名簿の作成にあたりましては、平成30年7月1日現在の会員情報について掲載を致しております。お気づきの点がございましたら、支部事務局までご連絡ください。

※29年度当支部HPを作成したことに伴い、会員紹介ページの全体マップの表示に不整合がある豊橋地域の会員3名についてブロックを変更しました。

3、県下統一研修会について

別途にて詳細のご案内の通り、本年度第1回の県下統一研修会を下記により開催します。

- ◆日時 平成30年9月4日(火)
受付：午後12時30分
研修：午後1時～午後4時(予定)
- ◆場所 ライフポートとよはし
「コンサートホール」
- ◆研修 ①「宅地建物取引業法に関する諸規定等」
内容 ②「土砂災害警戒区域等の指定状況の確認方法について」
③「新たな住宅セーフティネット制度に関する情報提供」
④「消防法上の留意事項について」
⑤「失敗しないための重要事項説明書及び売買契約書のポイント」

尚、日程の都合のつかない方は、他支部対象の研修会場にてご出席ください。研修会の日程及び開催場所につきましては、封入しております別紙案内をご覧ください。

(対象支部外として受付をおこないません。)

名古屋国税局 豊橋署管内

東三河の交通拠点、駅前は変動なく9年間横ばい

最高路線価 1平方メートル40万円

近隣市町村の集客増も「付近の再開発ビル」活性化に期待 駅前の消費結びつかず

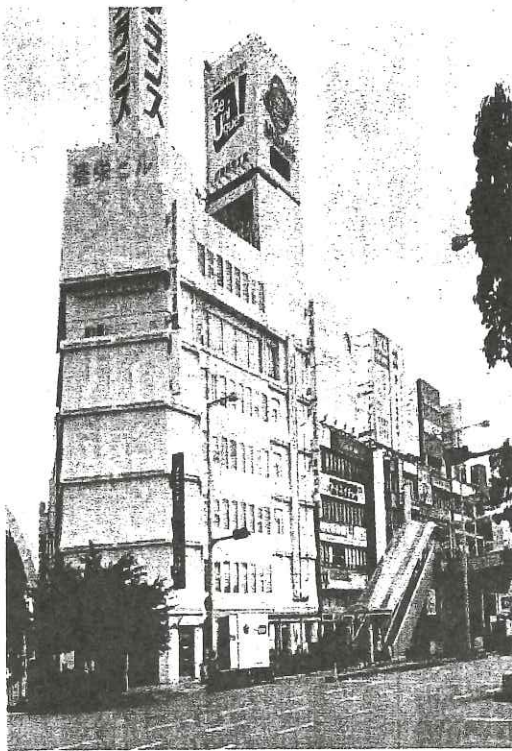
国税庁は2日、相続税や贈与税の算定基準となる2018年分の路線価（1月1日現在）を公表した。全国平均で前年を0.7%上昇し、3年連続で上昇した。県も1.5%上昇が、13年以降、6年連続の上昇。上げ幅も0.3%広がった。県庁所在地にある最高路線価では、東海地方のトップが名古屋市中村区名駅1

丁目の名駅通りが14年連続で1位。1平方メートルあたり1000万円、上昇率は13.6%だった。県内20税務署ごとの最高路線価は14地点で上がり、1地点で下落し、横ばいは5地点。東三河では豊橋市広小路1丁目の駅前通りが横ばいで、新城市字宮ノ後の能登瀬新城通りは下がった。

豊橋税務署管内の最高路線価で、東三河の交通拠点である豊橋駅前は今後も変動がなく、横ばいが

9年間続いている。近隣市町村の集客も多いものの、思うように駅前の商店街の消費に結びつかず、

元気がないのが要因の1つとみられる。付近で再開発ビルの建設が動き出している。専門家は「商店



9年連続で横ばいが続いている豊橋税務署管内の最高路線価である豊橋市広小路1丁目の駅前通り。

街への再生にどう結びつけるかが上昇への鍵だ」と指摘する。横ばいは、豊橋市広小路1丁目の駅前通り。1平方メートルあたり40万円。リーマン・ショックで2.4%下落した10年以降は横ばいが続いている。地元商店街で約70年間写真真店を営む男性は「1960年代の建物が多く、街の魅力がなく、駅から降りてきた客が商店街に振り向いてくれない」と嘆く。

豊橋駅は、JRの東海道新幹線、東海道本線と飯田線、名古屋本線、豊橋鉄道渥美線、路面電

車が乗り入れるターミナル駅。JRと名鉄の利用者が1日約4万6000人（2016年度実績）だ。しかし、商店街の物販業者は減っている。近隣には自動車関連メーカーが多く、そのサラリーマン客をターゲットに飲食店が増え、週末の夜はそうした客らでにぎわうという。しかし、地元の不動産業者は「平日の客はさっぱりで、街の発展につながっていない」と分析する。

最近で上がったのは08年。前年の2.6%の下落から7.9%の上昇に転じた。西武百貨店跡にホテルが入った大型ビル「ココロフロント」や市民病院跡に市の交流施設「こども未来館」の開館が影響したとされる。

市は、市中心部の活性化を促すため、定期的に歩行者天国にして多彩なイベント

トを展開し、地元産の野菜の即売などのマルシェを開き、商店街への客の誘致を働きかけている。しかし、別の不動産業者は「イベントは一過性で終わっている。行政と経済界が音頭を取って街を再生しない限り、発展は難しい」と話す。駅前では名豊ビルが解体された後、21年には図書館が入る地上24階建ての大型ビルが完成する予定だ。その後、開発ビルを壊し、地上20階建ての同様のビルを建設する計画で、24年の完成を目指して動き出す。

